

みんなの県政

45 / 8

No.20

富山





立山ロープウェー開通

国際山岳観光地へ前進

開通を祝って手を振る登山者たち
 (赤とクリーム色のツートンカラー71人のリゴンドラは
 立山特有の強風にもビクともしないという)

裏立山の大観峰(2,316)と黒部平(1,828)を結ぶ立山ロープウェー(全長1,700m、支柱なしでは日本最長)の開通式は、7月24日午前9時40分から黒部平駅で盛大に行なわれ、7月25日から営業開始しました。

開通式には、佐伯TKK社長、中田富山県知事、大野長野県知事代理、石原名古屋陸運局長ら400人が出席。神事のあと、中田知事ら6人が始発のゴンドラのテープカットを行ないました。

立山黒部貫光ルートは、昨年7月に黒部湖(1,455)―黒部平間に地下ケーブルがすでに完成しており、こんどのロープウェー開通で、あとは立山トンネル(全長3.5km、巻立工事中)を残すだけとなり、富山県と長野県を結ぶ国際山岳観光地へ大きく前進しました。

表紙・富山売薬 (歴史シリーズ②)

- <グラビア> ロープウェー開通……………3
- 最近の県政から……………4
 - △カナダの観光団が来県
 - △富山大橋開通
 - △第1回「勤労青少年のつどい」ひらく
 - △工業試験場富山機械分室が完成

中小企業

生産性の向上をめざして……………6

遺跡を保存しよう……………8

富山県と地震 大地震の心配はない……………9

万国博と富山県
 ※越中民謡を世界に公開……………10

あなたのコーナー……………12

- ガソリンスタンドを設置したいが
- 点字図書について
- 8月の解説

「現代の名工」を訪ねて ⑤……………13

木画にかける 沢久平さん
 グリーンベルトの造成調査へ……………14

県庁の機構紹介=商工労働部中小企業課
 国の出先機関紹介=国立療養所富山病院

カメララボ
 富山県水産試験場……………16

富山県の自然⑨ 宮島峡……………18

越中史夜話 第15回……………19

地名と歴史 (2)

- 裏表紙 ☆8月のキャンペーン
- 夏の交通安全運動
- ☆8月の県政テレビ

表紙説明

歴史シリーズ

富山の売薬



近世から現代まで、一貫して富山の名を高めたものに富山売薬がある。越中富山の薬売り、の名も全国をマタにかけて行商し、先利用後払いの配置制度をとったところに特色がある。医者のが少なかった江戸時代には、売薬は生活必需品で、需要がきわめて多かった。

大和、伊勢、近江などからも売薬行商にでたが、富山の売薬はその元祖といわれる。

その起源は古い。元禄3年(1609)に江戸城で腹痛に苦しむ大名に、富山藩主前田正甫が薬を与えて、即効があったので、諸藩にももってくるように勧められたのにはじまるという。

当時の日本は、貨幣経済の伸張期で、商品の生産と販売が盛んになった時期である。地方では、特殊産業がおこり、それぞれ領外への販売につとめていた。しかし、一般には領内経済の傾向が強く、各藩はその領国内の自給体制を保つことに主眼がおかれた。このようななかであって、富山の売薬は、商売の対象が領内よりも領外にある点において、また、行商配置、すなわち料金使用後払い、という特殊な商売の形をとっていた点において、注目すべきものがあった。

富山藩は、反魂丹役所において売薬の統制と保護にあたり、行商人の数は文化年間1,700人、文久年間2,200人をこえ、年間売上げ高は20万両にのぼった。この数は富山藩領だけであるが、ほかに、放生津、水橋、滑川など、当時の北陸浜街道に沿う加賀藩領からも行商に出ていった。明治20年には5,900人、現在は8,000余人となり、年間の売上げ高55億円をこえるといわれる。



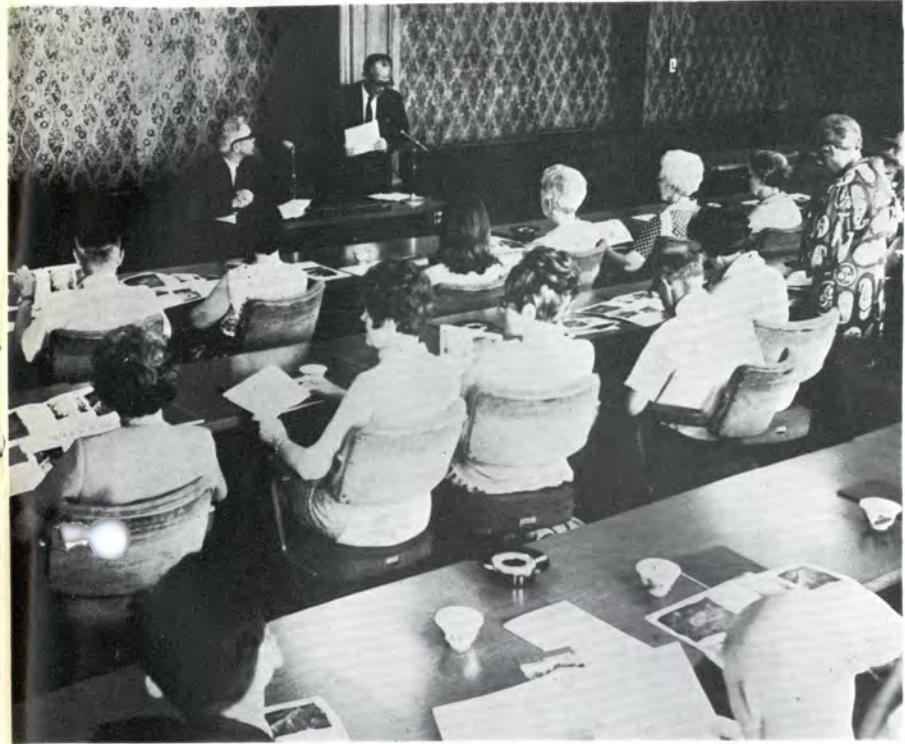
最近の県政から

「富山の景色」ワンダフル

カナダの観光団が来県

カナダ観光団（スレイニー団長）の一行二六人は、七月一日県庁をおとすれ、中田知事と会見したあと、県内の観光地や特産品の説明をききました。

観光団は、万博などを見物したあと富山県にきたもので、雨晴、二上山、黒部峡谷などを見てまわり、「美しい富山県の景色にワンダフル」を連発していました。



県庁特別室で説明をきくカナダ観光団の一行

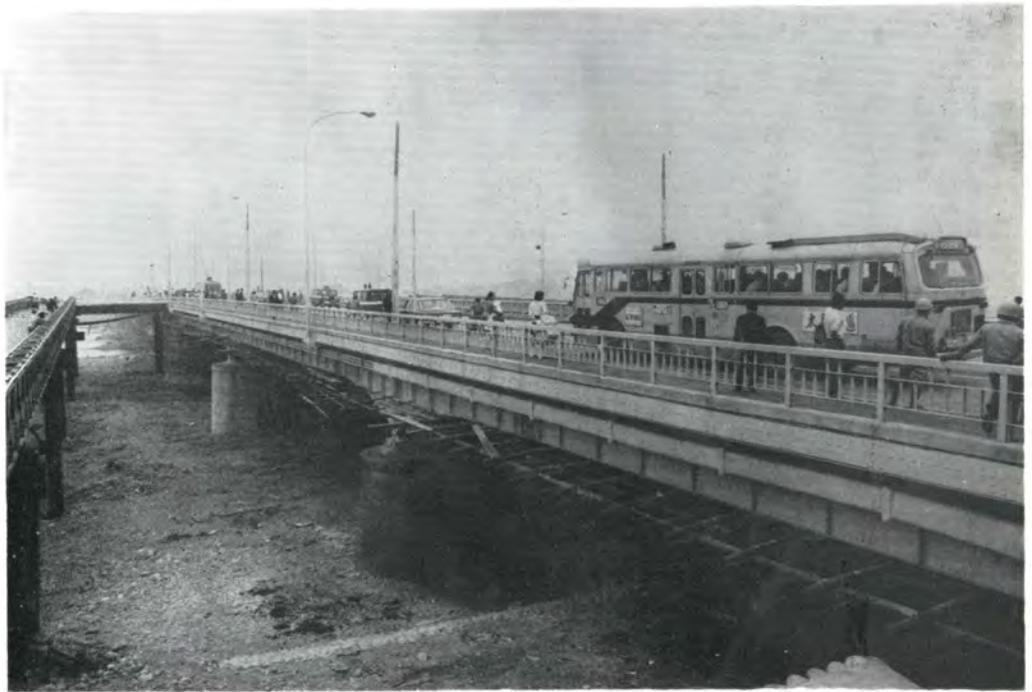
北陸の動脈よみがえる

富山大橋開通

昨年七月二日の豪雨で橋脚が沈下、通行不能となっていた神通川に架かる国道八号線富山大橋の復旧工事は、このほど

終り、六月二十五日関係者ら約一〇〇人が出席して完工式を行いました。

これまで、不通箇所には人道と車道の二つの仮橋がつくってありましたが、大型車は通行禁止、一般車も速度制限などで渋滞をきたしていました。これで北陸の動脈が再びよみがえったわけです。



1年ぶりに復旧した富山大橋



勤労青少年を励ます中田知事

第一回「勤労青少年のつどい」ひらく

働きながら学んでいる青少年を励ます「第一回勤労青少年のつどい」は、七月十八日（土）午後一時から、県民会館で県下の事業所から約一、四〇〇人の青少年が参加して開かれました。

これは、本年五月に施行された勤労青少年福祉法に基づき、毎年一回七月の第三土曜日が「勤労青少年の日」として設けられ、開かれたものです。

まず、中田知事や川島富山婦人少年室

長らが励ましの言葉をのべ、勤労青少年を代表して、棟梁をしている氷見市の正保久男君が体験発表。つづいて漫画家の岡部冬彦氏の講演をきいたあと、アトラクションに移り、ハワイアン演奏、バレエ、民謡踊りなどで半日を有意義に過ごしました。

工業試験場

富山機械分室が完成

精密加工を研究指導

富山市飯野地内に建設を進めていた、富山県工業試験場富山機械分室が完成。六月三十日、中村県商工労働部長ら関係者七〇人が出席して、完工式を行いました。

これは、県内の機械工業が最近いちじるしい発展を続け、機械工業団地が数多く立地しているのに対し、これらの企業は、中小企業が多く、高度の精密さを要求されながら、独自で精度測定や分析試験研究機関を設置しているところが少なく、かねてから県に設置の要望があったもので、こんご機械工業の発展に大きな役割を果たすものと期待されています。

規模は、二、九七〇平方メートルの敷地に四三八平方メートルの管理棟、二六〇平方メートルの作業棟など、七一五平方メートルの新鋭工業機械を備えています。



完成した工業試験場富山機械分室

生産性の向上をめざして

中小企業

中小企業をとりまく環境はきびしい

いま政府では、第三次資本自由化の業種選定をすすめています。このような資本自由化をめぐり動きや繊維の自主規制問題をみても、中小企業をめぐり国際環境は、さらに身近かな、しかもきびしいものとなつてきていることが認識されます。

労働力不足も深刻化しています。本年四月末に富山県で行なつた設備近代化資金の説明会の際、一七八企業の方に「いま一番困っていることは何ですか」と質問したところ、労働力不足であると答えた方が七二・六割もありました。中小工業の労働力需給予測についてみますと、昭和四十五年は需要が六六七万人に対し、供給は六二四万人ですが、これが昭和五十年になると需要のほうは八〇一万人と大巾にのびるのに対し、供給のほうは六五六万人と若干の

びるにとどまり、需給状況は急速にひつ迫するといわれています。このギャップをカバーするために、従業員一人当りの出荷額の上昇率を三十五年～四十二年平均（八・五割）の二五割アップの一〇・六割にする必要があると報告されています。

このような目標を達成するためには、企業規模を適正化し、徹底した省力化を推進することが要請されます。

共同化・協業化によって企業規模の適正化を

協業化による企業規模の適正化のための政策として、四十四年度から中小企業構造改善事業が進められています。この事業は、二つの特色をもっています。

その第一は、業種ぐるみの構造改善、つまり県内の同業種に



いま一番困っているのは人手不足である その解決には省力化と協業化を進めなければならない

属する中小企業者の大半がこの構造改善事業に参加することが前提となっていること。

第二は、中小企業者が合併または協業化することによって一定の企業規模に到達するようになることです。この制度のメリットはこの事業計画に参加するグループが、中小企業振興事業団や中小企業金融公庫の長期低利な資金を優先的に借りることができると、二分の一の高率割増償却制度などの税制面の助成措置が適用されるというこ

とです。本県に関係のある業種としては、絹人織、メリヤスがすでに指定されており、近く鉄鉄物、ミソ醤油、木製家具等が指定される予定です。

共同事業による合理化という

点でとりあげたいものに、統一ブランド（商標）の問題があります。一〇〇企業をこえるジュース業者が同じ商標でJASマークの認可を受け、テレビの全国ネットで新製品の宣伝を始めている例があり、県内でも清酒を

省力化投資を進めよう

富山県の中小工業の従業員一人当りの生産性をみますと、一人当りの出荷額、付加価値額ともに全国平均を下回っています。これは一人当りの資本装備率が低いことに一因があるよう



中小企業構造改善事業の業種に指定されたメリヤス織りにこれに参加することによって低利な資金が優先的に借りられる

です。さきに述べましたような労働力不足の深刻化という事態を考えると、より一層の省力化投資を行なうことが必要だと思えます。

個別企業が省力化投資を推進するための制度として、中小企業設備近代化資金制度と中小企業機械貸与制度とがあることは

ご承知のことと思います。

中小企業設備近代化資金は、設備に要する金額の半分について五〇〇万円を限度として五年間無利子で貸し付けるものです。この制度については、県中小企業課（TEL④4111）市町村商工担当課、商工会議所、商工会におたずね下さい。

中小企業機械貸与制度は、富山県中小企業機械貸与協会が従業員二〇人以下の小規模企業に対し六〇〇万円までの機械を貸与する制度です。

なお、六〇〇万円以上の機械の貸与を受けた場合には、当該設備の購入価格と六〇〇万円との差額をあらかじめ協会に納入していただければ、本制度の対象とすることができます。

公害のない県土をめざして

さきに、富山県では公害防止条例が全面的に改正され、公害のない県土を築くためにきびしい姿勢をもって臨んでいることにごぞんじのとおりです。中小企業の方々が公害防止施設を整備するための資金については、国や県に各種の融資制度が用意されています。たとえば前述の中小企業設備近代化資金制度の中にも、公害防止施設が対象となつています。

また、県単独の制度として、富山県中小企業公害防止施設整備資金制度があります。いずれも五〇〇万円が限度ですが、双方を同時に借りることも可能です。

情報化時代に

おくれなために

これらの融資についてのご相談は、県公害課や県中小企業課におたずね下さい。

これらには、内外の技術などに関する情報に絶えず接することが大切ですが、中小企業の経営者の方々にとっては、なかなかむづかしいことでしょう。

このような内外の技術、特許、税制、公害、業界動向などさまざまな情報についてのご相談を中小企業総合指導所（TEL富山④2551）で受けつけています。

お問い合わせのうち、指導所で回答がたいものについては、直ちに中小企業振興事業団に照会し、一〇日程度で返事できるシステムになっていますので、ぜひご利用下さい。

（中小企業課）

遺跡を保存しよう



太閤山団地造成工事中に見つされた小杉町西山遺跡 ここには 縄文時代前期～晩期 弥生時代後期までの遺跡があり 史跡公園として保存されることになった

遺跡とは

私たち人類の歴史は、いまから約一五〇万年前から始まったといわれています。それはアフリカで「オーストラロピテクス」と呼ばれるもっとも古い猿人の化石と、その猿人たちが使っていた石器が発見され、その研究の結果推定されるようになったわけです。

このように具体的な証拠を私たちに示してくれる場所が「遺跡」であり、しかも文化財が多数包蔵されている地でもあ

るので「埋蔵文化財包蔵地」と呼ばれています。

富山県内で現在発見されている遺跡は、いまから約二～三万年前の先土器時代（このころ、「ナウマン象」と呼ばれる象がいた）に属する遺跡を最古のものとして以後縄文・弥生・古墳・奈良・平安・鎌倉・室町・江戸各時代を通じ、当時の人たちの生活が遺跡として残されています。しかもその大部分がその実体を明らかにしないまま、土中深く眠っているのです。

遺跡の発掘調査

遺跡は、考古・地質・地形・人類・生物学などを通じた学術的な発掘調査を行なうことにより、その長い眠りから目を覚まし、祖先の生活、ひいては私たちの歴史の道程を確実に知ることが出来ます。したがって、ただ単に石器・土器などの遺物を掘り取ればよいというものではないわけです。現に学識経験者自身、「調査」イコール「遺跡の破壊」すなわち遺跡は一度掘り起こされると絶対もとに復せないものだという考えを持っております。

さらに遺物は遺構（建物の跡、穴など）との関係、出土状態個々の遺物どうしの関係が明確にされてはじめてその資料的価値が発揮されるわけです。現在の文化財保護法でもその点を大きく考慮して、発掘調査を行なう場合は必ず事前に届出（調査の三〇日前）を出す。届出を受けた文化庁や県は、その届出の内容がふさわしくないと認めた場合、届出を受理しないことになっています。無届調査はもちろん、違法行為です。

富山県の遺跡数は、昭和四十一年調査で六一九カ所となっており（第1表）、昭和四十五年には一、五〇〇カ所を上回る予想され、今年度中にはこれら遺跡の実態を調査することになっています。

なお各時代に属する遺跡は、山岳地帯を除く全県にぐまなく分布しており、重要な歴史的事実を土中や水中に秘めているといえます。

開発事業との調整

近年、北陸自動車道の建設・土地基盤整備事業など各種の開発事業が大規模に行なわれており、それに伴って消失の憂き目にあいそうな遺跡が多数でてきています。

このような場合、遺跡は①―開発などの事業地に含めない ②―事業地に含めるが公園化などしてその現状を整備し保存する ③―より完全な学術調査を行ない、その結果をもって遺跡の処置を考慮する―以上三種の方策のいずれかを採用していますが、この場合教育委員会に見ては、文化庁ならびに学識経験者の意見を参考にして行なっています。

遺跡保護の観点からみれば、開発事業の計画段階で対策を協議すれば、かなりの遺跡に対して①・②の処置を取ることができ、しかも開発事業との調整もとることが出来るわけです。現在のところこの①・②の処置がもっとも望ましい遺跡保護の姿といえます。

遺跡・遺物を発見したとき

また、新たに遺跡を発見した場合は、発見者から、市町村役場とおして文化庁あてに「遺跡発見届」を、遺物などを発見した場合は「埋蔵文化財発見届」をそれぞれ提出することになっております。さらに埋蔵物はすべて国庫に帰属するのがたてまえとなっており、これは「遺跡・遺物は日本国民全体の所有物」と

富山県と地震

大地震の心配はない

中央の権威者大鼓判

ことしになって県内が震源地であった震度三の地震が、一回も続いたことから、県では去る五月二十九日、地震の権威者である地震予知連絡会の萩原会長および地理調査院、国立防災科学技術センター、建設省建築研究所の専門家ならびに富山大学教授、富山地方気象台長などを県庁に招いて、検討してもらいました。

この席上で「これまでの観測では、地震変動など異状は認められず、いまのところ県内が震源地になって大規模な地震が発生する心配はない」との結論が出されました。

しかし、震源地が県外であっても、地震による影響はさけることはできませんので、こんご防災面で地震対策を強化することが必要であると指摘されました。

国土地理院が昭和四十一年に調べた県内の水準測量のデータからも、

地震が発生する兆候は全く認められない。

ことし二月二十七日富山県と新潟県境、三月二十四日富山市近傍をそれぞれ震源地とする震度三の地震が起きたが、その富山気象台の観測では、人体に感じない程の小地震もなく、さきの二つの地震のそのことについてもなら影響がないことなどがわかりました。

さらに古文書など、これまでの記録によっても県内で大地震が発生したことがないことなども加味して「大きな地震は起らない」との結論が出されたのです。

しかし、県外で発生する地震の影響を考え

富山新港の背後地にあたる射水地帯などは、沖積層が厚く、地震に弱い。海岸地帯の高波対策が十分でない。河川が多く、橋が被害を受けると交通が寸断される。など、防災面に問題があるので、こんご大地震の心配はないものの、防災計画については、十分配慮してゆきたいと考えています。

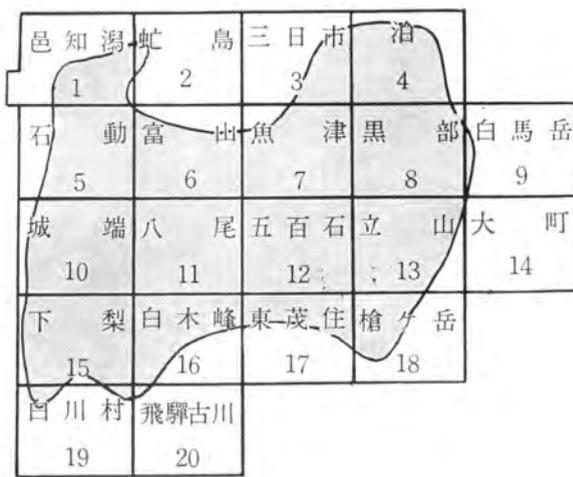
（総務課）

第1表 富山県の遺跡数

区	昭和37年遺跡数	昭和41年新遺跡数	昭和44年度新遺跡数(予想)	予想を合算
1	29	不明	21	50
2	5	〃	10	15
3	11	〃	39	50
4	29	〃	46	75
5	45	35	70	150
6	84	32	34	150
7	50	不明	100	150
8	3	〃	47	50
9	0	〃	0	0
10	149	5	0	154
11	104	不明	46	150
12	51	〃	99	150
13	6	〃	0	6
14	0	〃	0	0
15	27	〃	48	75
16	25	〃	50	75
17	0	〃	0	0
18	0	〃	0	0
19	1	〃	0	1
20	0	〃	0	0
計	619	72	610	総計1301

(予想数をもっとも分布調査の進んでいる城端区の遺跡数とその密度をもとに各区割り出したもの)

第1図



この精神を明確化しているものなのです。――これまで述べてきたように、私たちの生活に密着した遺跡の保護に、いかに残さないよう、県民こそともに考えていかなければなりません。

なお、このことについてのご意見、ご要望がありましたら、教育委員会社会教育課へご連絡ください。(社会教育課)



▲「おわら節」の熱演に会場ぎっしり＝お祭り広場

“越中民謡”を世界に公開

日本万国博 富商ブラスバンドも観衆魅了

日本万国博覧会は、国内外からの観覧者で、連日盛況を呈し、期間の三分の二を迎えた7月14日現在、予想を大きく上回り3,550万人が入場。こんご夏休を迎えてなお入場者が増えるものと見込まれる。

世界の人びとを迎えて、富山県からは郷土民謡や全国高校で優秀な折紙づきの富山商業高校のブラスバンドが出演。物産や観光も世界に紹介。また、ミス万国博に選ばれたホステス3人も、連日大活躍。

ナショナルデー 6月29日

ナショナルデー「日本の日」は、6月29日、お祭り広場に、皇太子殿下、美智子皇后殿下をお迎えして開かれた。

開会式のあと、日本の代表民謡5種目が公

開され、本県からは黒部市石田青年団が「せり込み蝶六」（総勢18人）を披露、数千人の観衆の拍手をあげた。午後には、全国高校を代表して富山商業高校ブラスバンドが出演、北陸の民謡として「こきりこ節」、「佐度おけさ」をかなで、吹奏楽ファンを魅了した。

日本の祭り 7月1日～3日

7月1日から3日間、夜7時から万国博お祭り広場で「日本の祭り」が行なわれ、全国代表民謡種目のうち、本県からは「麦屋節」（総勢55人）「おわら節」（総勢51人）が相次いで出演。それぞれ三味、鼓弓、太鼓、尺八にあわせて堂々公開。2万人の国内外観衆をぞんぶんにたんのうさせた。

富山県の日 7月12日～14日

7月12日から14日まで3日間、地方自治体館の「いこいの広場」で、中田知事、広井県議会議長、朝倉近畿富山県人会副会長、内外パビリオンなどの招待者多数が出席して、富山県の日が催され、日本の祭りでも大好評を得た本県の代表民謡「おわら節」、「麦屋節」、「せり込み蝶六」が出演、観衆たちを喜ばせた。また、本県の物産や観光をも同時に紹介、来館者には、観光や産業のパフレットが手渡され、ひと目で富山県がわかると好評だった。



▲2万人の観衆をたんのうさせた「麦屋節」＝お祭り広場

▼井波の木彫、高岡の銅器 漆器 なっせん 八尾の和紙 城端のスポーツ用品などに見入る内外人たち＝特設展示場（案内役は高松さん）



▼ムギワラ帽子の製造実演に見学者がどっとおしよせた



▼「富山県の日」開会のあいさつをする中田知事＝地方自治体館いこいの広場



▲会場内をパレードする富山商業高校ブラスバンドと郷土芸能出演者ら



◀地方自治体館専属の高松寿美子さん（滑川市）は 朝からテンテコまい 本部から富山県のホステス、堀江洋子さん（富山市）雪山まゆみさん（宇奈月町）の2人が応援にかけつけ 「県の日」のお手伝い…郷土のPRに懸命（右から堀江さん 雪山さん 高松さん）



▲人気を呼んだ「せり込み蝶六」＝地方自治体館ステージ

あなたのコーナー
ご質問に答えて

聞こう知ろう確かめよう

こんな場合どうしたら？これはなんとかならないか……。このページは、みなさんのご質問にお答えする「あなたのコーナー」です。どなたもお気軽にお問い合わせ下さい。あて先は 富山市新総曲輪一番七号 富山県庁相談室

ガソリンスタンドを設置したいが

問 土地改良事業によって、用排水路が近くできる予定ですが、その近くでガソリンスタンドを設置したい。手続関係はどうしたらよいか。

答 ガソリンスタンドを設置する場合には、消防署や消防本部のある所では、市町村長、ない所では、知事の許可を受けることとなっております。したがって本県では、宇奈月町、大門町、

大島町と村部すべてが知事の許可ということになります。さて、許可の基準ですが、スタンドの位置や構造、設備についていろいろ法に定められております。たとえば、自動車などが出入するための開口〇〇、奥行六分の空地を設けることとか、もれた油などが流れないように、排水溝と油分離装置を設けること。

その他取扱い面では、危険物取扱主任者を置いて法令を遵守することなど、細かい規定があります。これらの条件に適合すれば、許可されることになっております。

しかし、用排水路付近にガソリンスタンドを設置される場合には、最近、とくに公害が問題になっていきますので、その管理に十分留意される必要があります。管理を怠りますと用排水路に流出した廃液で、下流の農作物

に被害を与え、訴訟問題に発展する事例もあるようですが、消防法に定める基準に従うかぎり、公害の心配はないはずですよ。なお、詳しくは県庁消防課、または所轄の消防署、消防本部で指導しておりますから、おたずねください。

点字図書について

問 点字図書の貸し出しなどについて、次の点をおたずねしたい。

(1) 点字図書がどれくらいあり、貸し出しを行なっているのか。
(2) 盲人に付き添って本を読んだり、テープに吹き込むための施設があるか。

答 おたずねの(1)につきましては、現在、富山県身体障害者更生指導所(富山市石金二〇電話②-6374)に点字図書が一三〇〇冊あり、貸し出してあります。

(2)につきましましては、富山市立図書館(富山市丸の内一丁目四ノ五〇電話②-7272)で毎日(毎週月曜日、祝祭日を除く)開館しています。会話される場

合、集會室を利用してもらいますが、使用中のこともありますので、事前に電話で利用日時をご連絡下さい。また、県立図書館(富山市茶屋町電話②-7263)では、市立図書館のような施設はありませんが、図書の貸し出し(一人二冊まで二週間)をしておりますので、自宅では付き添いの方に読んでいただくか、テープに吹き込んでご利用下さい。なお、県では今年度から盲人の方のために、富山県盲人協会へ盲人用テーブコーダー三台を貸し付け、協会が吹き込んで会員の方々に申込んで借り出すことになっております。もよりの役員の方に申し込んで利用されるとよいでしょう。

台風と番号

台風は熱帯低気圧の一種で、城内の風の強さによって次のように分類されております。

熱帯低気圧 { 弱い熱帯低気圧 (城内の最大風速 16メートル/秒以下) 台風 (城内の最大風速17メートル/秒以上)

ところで、台風が発生すると、発生した順に第1号、第2号、第3号...というように、台風番号をつけてよんでいます。これは年ごとに番号をあらためることになっています。昨年は19個しか発生しませんでした、平年の台風発生数は28個ですので、ことしはいくつ発生したか、そして、もう何個発生していて平年に比べて多いか少ないか、などをみわけるのに非常に都合がよいわけです。

八月の解説 八月のことを陰曆ではつきといいますが、後撰和歌集(約千年前)の中に「は月なかの十日ばかりに雨を降らせる」と出ています。したがって、このはつきということははずいぶん古い時代からあったものでしょう。このはつきの語源は、八月になると(陽曆では九月にあたる)木の葉が落ちるので、この月の別名を落葉月と呼ばれたことから、つまりはつきとなったと考えられます。英語では、August。ローマ初代の皇帝 Augustus Caesarの生まれ月をとったものといわれます。

ヤァー どうです

現代の名工を訪ねて (5)

私の座右銘

鶏鳴に起きざれば夕べに悔いあり

私は十五才のとき、小学校を卒業すると同時に、好きで好きでたまらなかつたこの道に飛びこんだ。家は代々の宮大工であったが、ノミの使い方がちょっと違う彫刻を志した。親方の家は近所であったが、精神修業ということ、好きであったせいもあり、毎朝一番鶏の鳴く前の五時に

木画にかける

東砺波郡井波町本町一ノ二 深久平さん

木画は、古く天平の世にはじまり、正倉院には御物として、いまなお千古の文化が香りを放っている。その古典的木画の味に、近代の新しい感覚をミックス、伝統の井波彫刻の技法をとり入れ、木画づくりに一生をかけ、四十四年度に国から現代の名工として選ばれた深久平さん(七二)を訪ねた。



木画に井波彫刻を生かし、現代にマッチした作品を作り続けたいと語る深久平さん

宮大工を父に持った深久平さんは子供のころから絵や彫りものが好きでこの道に飛びこんだ。十五才のときから木彫りを習い、ランマ、シン頭などを彫りつづけてきたが、終戦後、日本の生活様式や建築規模が大きく変わるにつれ、木彫りも新様式をとり入れなくてはと考へ、正倉院などに宝物になつていく天平時代の木画を研究。身につけた彫刻の技法に古典的木画を生かして、神代杉、紫檀、黒檀、がや、黒柿などを利用した新しいデザインの木画に、独特の作風で風景、動物などを彫り続けてきた。

新造語。一般の人がいう「木象がんぐ」は平面的だが、深久平さんは彫刻を生かし、立体感を出して新風を吹き込んだ。昭和三十三年に、はじめて東京のあるデパートで個展を開いて世に出したところ、予想外の好評を得た。そのうえ、苦心作

の一つである「鏡獅子」が、日本の美術品をアメリカに紹介する唯一の雑誌、オリエンタル表紙に採用され、アメリカの人たちにすごい人気を博した。「この時は、日本のどんな展覧会に入賞したときよりもうれしかった」と当時を想いおこす。「女房はじめのうちには、ランマをつくりなさいよ」と口をすっぱくして、いつもくどいておりましたが、きょうこのころは「額屋でよかつたね」というようになりました」と永年の苦勞の喜びを語る。最近、木画の額から木画のランマにも手がけ、常に現代人の好みを加味し、伝統は古く、感覚は新しく「アイデアを生み出していきたい」と語る名工である。

県政公聴会

- みなさんと県政を結ぶ県政公聴会は、次の日程でそれぞれ一四時から一六時まで開かれます。八月 四日(水) 高岡市商工会議所 八月 六日(木) 水見市役場 八月 九日(水) 立山町役場 八月 二〇日(木) 富山市岩瀬小学校 八月 二二日(金) 福光町福祉会館 八月 二五日(火) 八尾町社会体育館 八月 二六日(水) 利賀中学校体育館 八月 二七日(木) 朝日町治高校体育館

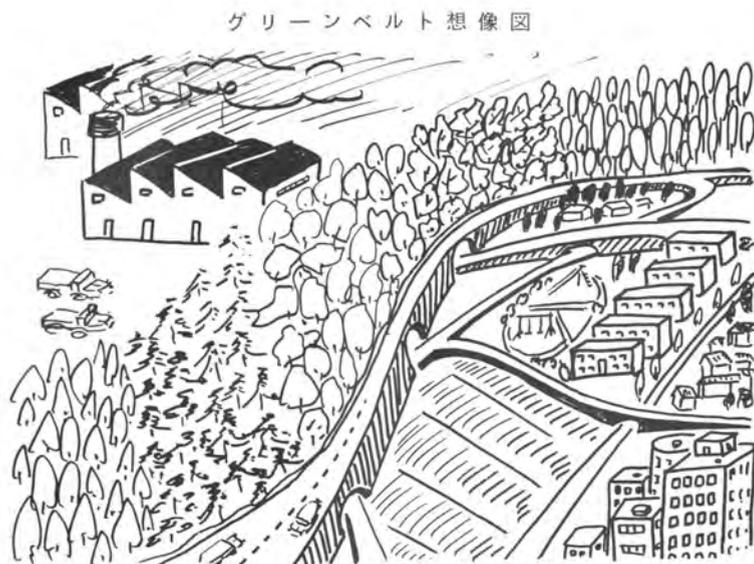
公害防止に一役

グリーンベルトの造成調査へ

新港付近

緑を守り、緑をつくり、緑の中の人間生活をめざして、いよいよグリーンベルト造成のための、樹種別現地適応調査事業がはじまりました。グリーンベルトと

は、工場地帯と住宅地帯との間に、樹木で結ぶ緑の帯を設け、公害の発生を未然に防ごうというものです。緑の効用は、いまさら申しあげるともありませんが、その



グリーンベルト想像図

ことばの中からは、うるおい、豊かさ、安らぎ、健康など、さまざまな味わいのあることが予想されます。それだけに緑と人間生活とは、密接な関係があるといえます。ドイツには、昔から「文明は暗黒なる森林より生まれる」ということわざがありますし、古代エジプトの繁栄も、欧米を中心とする近代国家群の躍進も、すべて緑なくしては考えることができないといわれております。ところが、われわれの周囲はどうでしょう。高度経済成長の羽ば

たきの中で、工場団地や住宅団地が矢つぎばやに出現しつつある反面、山や野の緑やそれに伴う静かで美しい環境や生態的バランスは、いとも簡単に破壊され、野生鳥獣をはじめ人間生活にいたるまで、その生存権が侵されつつある現在、県では真剣に大規模緑地帯の造成を実現する必要が有ると考えています。これを、グリーンベルトと呼んでい

環境と気象条件を考慮

さて、その造成になると、かなりの問題点があります。

- (1)場所 (2)規模 (3)気象条件 (4)土質
 - (5)排水 (6)煙害、潮害、塩害など
 - (7)植付け後の管理 (8)樹種、品種の選定
- などですが、本県の場合はとくに雪に対して抵抗性があること、をつけ加えて考慮する必要があります。

これらの問題のうち、グリーンベルトに適する樹種、品種の選定をどうするかについて、このほど現地試験地を設定し、調査にとりかかりました。

しかし、樹木一つ一つについて、その性質、抵抗性を適確に見定めることは、かなりむづかしい問題といえます。

たとえば、県の木「タテヤマスギ」は成長もおう盛で雪などの害にも強いのですが、煙害にはあまり強くはないといわれていますし、オオシマザクラは成長もよく、煙害には非常に強いといわれていますが、雪に対する抵抗力は未知数です。

適応試験から



試験地に植えられた19の樹種

て強いといわれる木でも、煙に侵されるかわかりません。樹種の配列についても、その良し、悪しは、グリーンベルト造成の効果を直接ふれる問題で、喬木と灌木との組み合わせ、常緑樹と落葉樹との混植などかなり細かく設計する必要があります。いずれにしても設定の目的を十分果たし、その効果を最大に発揮し、県民の皆さんに喜ばれるグリーンベルトにするためにも、現地の適応試験は欠かせないといえます。

試験地は、新湊市堀岡地区に約一、〇〇〇平方メートル、高島地区に約三五〇平方メートルの二カ所を設け、六月初旬一九樹種、二九〇本の樹木と、三〇〇平方メートルの芝を植付けました。

植栽の樹種

針葉樹としては、スギ、アカマツ、クロマツ、ヒマラヤシダー、カイヅカイブキ。落葉広葉樹としては、イチヨウ、ニセアカシヤ、オオシマザクラ、ネムノキ、トチノキ、ケヤキ、常緑広葉樹として



(林政課)

はシラカシ、アオキ、キョウチクトウ、ヒイラギ、マサキ、サザンカ、サンゴジユ、モッコクですが、煙害や雪害にあまり強くはないといわれているものも加えました。これは、前記のとおり、本県のしかも新湊市を中心とした現地で、適確なデータ把握したいからにはありません。

こんご、この調査地では、上長成長量、肥大成長量、根系の拡散、枝張り状況、葉量変化、葉型変化などの調査をできるだけ詳細に行ない、近い将来本格的に造成されるグリーンベルトに、どんな木がよいかを決めたいと考えています。

緑多い県土を守り、新しい緑をつくるためには、県、市町村、住民のたゆまぬ監視と協力が必要ですが、グリーンベルトの造成によって、健康的な生活を守り、環境を美化し、豊かな県民性を創造する礎にしていきたいと考えております。

商工労働部中小企業課

富山県の中小工業は、事業所数で総数の九八、五割と圧倒的に多く、その生産性は全国に比べて、出荷額、付加価値額とも著しく低位にあります。

また、商業についても商店数が比較的に多く、一店あたりの販売額は、全国平均を大巾に下回っており、総体的に商業規模がはなはだ零細であります。このようなもろい性質をもつ富山県中小企業を、より高度な構造に改善し、生産、販売を通じて、付加価値や所得をいっそう高めるため、経営・技術の指導や、企業の組織化・金融と施設の改善促進などの施策を担当しているのが、中小企業課です。

具体的には、中小企業者が事業を実施するために必要な資金の融資、高度化する技術革新と労働力不足に対するための新鋭設備、省力機械の導入のための中小企業設備近代化資金制度、中小企業設備貸与制度、業種ぐるみの構造改善事業などの推進、これらの施策との関連において企業の協業化、共同化、さらには企業合同の推進などの仕事をこなしています。また、富山県商業の持つ零細性を改善するため、商店のチェーン化、共同施設化、専門店の育成、卸商業団地の造成などの商業対策も進めています。

国立療養所富山病院

富山市から南西へ約八キロ、神通川を隔てて遙かに立山連峰を望み、緑の木々に囲まれたところ、結核療養所で知られる国立療養所富山病院がある。空気が澄み、小鳥がうたい、付近にはゴルフ場、保養センター、史跡などがあって、散歩が手軽にでき、療養地としては最適の地である。

かつては、国民病とまでいわれ、恐れられた結核も、生活水準の向上、集団検診、BCGの普及、医学の進歩によって減少の傾向にある。これにかわって脳卒中など、いわゆる成人病の増加が目立っている。昨年からは病院長を古里保義園から富山病院に変更。結核患者はもとより、脳卒中患者や重症心身障害児の収容に努めている。病床数は、結核一三〇床、一般八〇四名の職員が、患者に対するサービスを第一として頑張っている。

病院内に療養を要する学童たちを収容して、正規の教育をする養護学級を併設。

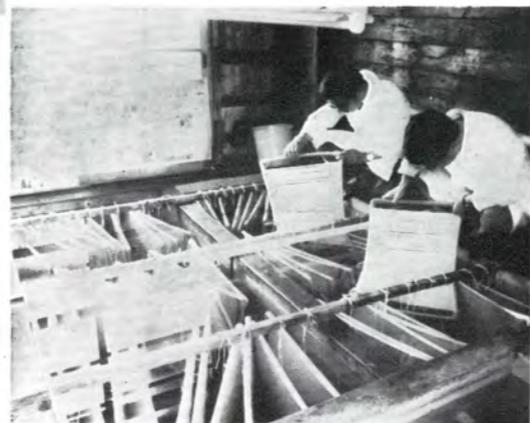
また、看護婦さんの養成施設として、准看護婦養成所を設置して、現在四二名が在学中で、県立雄峰高校通信制学級も設置して、全員が入学している。婦負郡婦中町新町にある。



▲ PH測定器……河川や海水の酸性 アルカリ性の度合を調べている



▲種苗実験室では クルマエビ ガザミ(カニ)のふ化直後に与える植物性プラクトンの飼料の培養にけんめい

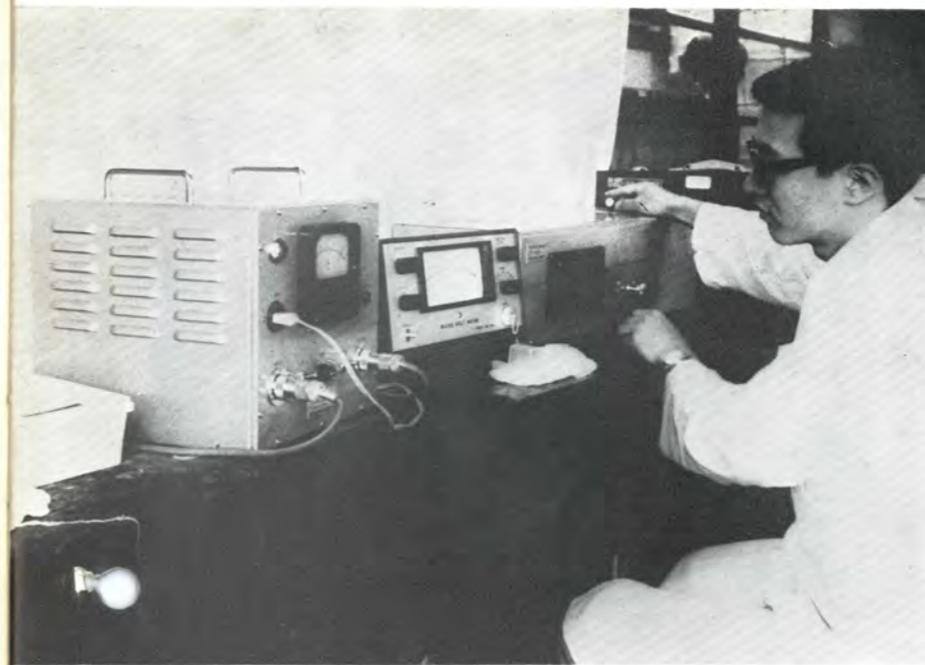


▲ワカメ養殖のため 種苗実験室では養殖用の種糸を培養している

▼立山丸では 遠くソ連沿岸30マイルにまで出かけて 海況や漁況を調査している



▼汚濁水連続記録装置……富丸にとりつけられた新鋭機 水温 水質 濁度を航行しながら測定できる



▲積分球式濁度計……河川や海水の濁りの度合を調査 いま公害問題となっている汚水も持ち込まれ調査されている



◀赤潮のプランクトンの種類を調べるため検鏡観察を行なっている



▲コイやアユなどの養魚指導のため 指導員が福岡町養鯉センターに向いて指導にあたっている

カメラルポ



とる漁業から育てる漁業へ

富山県水産試験場

(滑川市 高月)

水産業の振興発展のための試験研究を行なっている水産試験場。富山湾および近海を試験調査船立山丸で観測し、また日本海沿岸の各水産試験場と情報を交換して、毎週はじめに漁況や海況の予報を

漁民や漁業団体に発表しています。

沿岸の定置網の張り立て状況や浅海海藻類の成育の良否などは、富丸を走らせ、時には水中テレビを使って調査し、指導もしています。先般の赤潮発生には、急ぎ富丸がその範囲を調べたり、海水を採水して水質検査をするなど、原因の究明にあたりました。

「とる漁業から育てる漁業」へと移り変わる昨今、この試験場の増養殖部門が重大な使命をおびてきました。クルマエビ、カニ、アワビなどの卵をとり、そだてて、その稚魚を放流する研究です。

将来はハマチ、マダイなどの増殖も行なう計画です。

一方、ワカメなどの海藻類の種付け、ホタルイカその他の加工方法、あゆ、鯉、どじょうなど淡水魚の養魚指導もあります。こんごは魚病の研究指導も行なうことになっています。

最近の公害問題に対しても、海面や河川の汚濁水を採取し、検査し、富丸に汚濁水連続記録装置をつけるなどし



て、その一役を担って活躍しています。また、水見魚市場の二階に水見駐在所を設け、県下で最も沿岸魚族の水揚げの多い水見海域の調査をし、漁業者の相談役ともなっています。

▲大正15年に建設された本館は相当老朽化している このほど増養殖の必要性もあって 豊富で良質な海水のある滑川漁港近くに移転がきまった

越中史話

(第15回)

県史編さん室

橋本芳雄

地名と歴史(二)

④新川地方には、石田新、正光寺新、天神新、田家新、堀切新、窪田新、あるいは布施山開、松本開、砂林開、大久保開、大沢野開などがあるが、これらはいわずと知れた近世の新田村(新開村)である。□□新という村名は県内各都市いたる所にある。

開発(かいほつ)という村名はこれにくらべるともっと歴史が古く、平安、鎌倉、室町時代の新開村(新田村)であろう。開発村は、大島町、富山市三郷地区、富山市池多地区、高岡市立野地区、福野町、福光町広瀬地区、上市町南加積地区、相ノ木地区、などにある。

新田村、開発村に対して、本郷(本江)は親村(本村、元村



市場のあった町には市郷がまつられている(上市町市郷神社)

⑥寺院名、神社名をつけた村名が非常に多い。これはもとそこに寺院、神社が存在していたことを示す。これはあまりに多くて一々あげきれないが、南砺に例をとれば、東城寺、清玄寺連代寺、志観寺、専勝寺、長源寺、法林寺、定竜寺、西勝寺、興法寺、香城寺、神宮寺、仏道寺、庄金剛寺、正権寺、権正寺など、枚挙にいとまがない。神社名では住吉、山王、熊野、加茂、北野、天神、諏訪川原、木舟、愛宕、稲荷、伊勢領、伊勢町などというのが各地にある。

⑦市場をあらわす町村名がある。黒部市の中心地を三日市と

いう。これは三日、十三日、二十三日ごとに市がたったからである。小矢部川沿岸の高岡市守山から福岡町にかけて、四日市、十日市、六日市、三日市という村が並んでいる。三日市は上市町の音杉にも宮川にもある。福光には一日市があり、井波には北市があり、富山市八幡および高岡小勢には今市がある。

⑧城下町には城下町特有の町名がある。富山市でいえば、総曲輪、旅籠町、鉄砲町、大工町、古鍛冶町、金屋町、鍛冶町、四十物町、御指町、寺町などである。高岡市でいえば、木町、母衣町、油町、土器町、御馬出町、神主町、大工町、博労町、旅籠町、風呂屋町、檜物屋町、利屋町、百姓町、桶屋町などである。城下町では、同一職業集団は同一地区にかためて居住させられたものらしい。

⑨職業集団を示す地名は、城下町でなくても存在する。金屋とか鋳物師とかは鉄器・銅器の製造をしたあとである。金屋は富山市、高岡市のはかに、黒部市の荻生、前沢、魚津市の加積にあり、富山市の御服、婦中町の富崎にあり、砺波では金屋本郷、西部金屋、山見、高宮にあり、新湊市の放生津にもあった。小字名の金屋をさがせば県下に何百カ所もあるのだから、立山町釜ヶ淵の鋳物師沢も同類であろう。立山町の瀬戸村とか末(陶)村とかは陶磁器製造の名こりであろう。

⑩地名の文字にはアテ字が多いので、漢字をいくら考えてもわからぬものがある。漢字にとらわれず、発音にもとずいて考えねばならぬ。田地は館が正しい。戸出は燈油田であろう。六郎谷は轆轤師(木地屋)の住んだ谷である。赤羽毛は赤禿で地すべり地帯を示す。

(結語)このころ地区改正で、幸町とか栄町とか個性のない佳名が多くなった。地名には長年の歴史がしみこんでいる。五反田とか高田馬場とか代々木とか新宿とか目黒とか目黒とか、鷺谷とかお茶の水とか、昔ながらの地名には奥ゆかしいものがある



富山県の自然(19)

宮島峽 (小矢部市)

宮島峽は、小矢部市を流れる子撫川にあり、その景観の一つに「一の滝」がある。いまは湯水期で水量は少ないが、水量の豊富なときの渓流一面の瀑布は、あたかも「ナイヤガラ」の滝をほうふつとさせる壮観さがある。

滝を形成する原因はいろいろあるが、ここは、宮島巖灰岩といわれる硬層と軟層が相互に重なり、川の流路に対して上流方向に傾いて、その中の堅い巖灰岩層が造瀑層となっている。

滝下には、流下する石の浸蝕作用でできた俗にいう「藍がめ」と称する水のとどんだ「罅穴群」(県指定天然記念物)があり、大変めずらしく、貴重なものである。そのむかし、越中の国守であった大伴家持が在任中、鶴飼を楽しんだと伝えられるゆかりの地でもある。

比較的小さな川であるが、しばしば大災害を蒙ってきた。県では洪水調節と災害防止、かんがい用水確保のため、森林地内に多目的ダムを建設しようと調査中であり昭和五十年には完成の予定。

上流には、二の滝、下流に観音滝、鼓ヶ滝、こうもり洞窟、黒部最大の稲葉山放牧場があり、ハイキングコースとしては最適といえよう。

あし……宮島峽へは国鉄石動駅から八キロ。バスで約二〇分

みんなの力で夏の交通安全

ひとりひとりがいのちを大切に



いつものなれた通りでも 正しく歩いて 正しく横断

夏の交通事故防止県民運動 8月1日～8月31日

日曜日の朝はテレビで県政を

テレビ
みんなの県政

(毎週日曜日)

県政の広報事項を、フィルム構成および対談で放送
します。

北日本放送 (7:35～7:50) 富山テレビ (7:30～7:45)

8月2日 9日 16日 23日

8月30日

みんなの県政 8月号 昭和四十五年八月二
発行(第二十号)

編集 富山県総務課

富山市新総
電話 富山④四一

郵一七〇号
郵便番号九三〇

定価四十五円 印刷 中越印刷製紙株式会社